



ことし  
今年も1月14日から本の<sup>ほん</sup>かしだしが、  
はじ  
始まっています。本をかりた人は、1回  
おみくじがひけます。運だめしにひいて  
みてください。3学期はみじかいですが  
ほん  
本をよんでたのしんでください。

ことし どし  
今年<sup>どし</sup>はへび年

へびは、<sup>だっぴ</sup>脱皮をして<sup>せいちょう</sup>成長する  
<sup>どうぶつ</sup>動物です。また<sup>じんじゃ</sup>神社で<sup>かみさま</sup>神様と  
してまつられている<sup>い</sup>生き物<sup>もの</sup>です。



まいにちしょうがくせいしんぶん  
毎日小学生新聞

2025/1/1 より

へびがでてくるおはなし



『へびのしっぽ』  
このみやゆきこ  
二宮由紀子 さく  
あらいりようじ  
荒井良二 え  
そうどぶんか  
草土文化



『はらぺこへびくん』  
みやにしたつや 作/絵  
ポプラ社



『へびくんどうなったとおもう?』



『科学のアルバム へびとトカゲ』  
かが  
ますだもとき ちょ  
増田辰樹 著 あかね書房



『へびのひみつ』  
うちやま  
しゃしん ぶん  
内山りゆう 写真・文 ポプラ社

# せつぶん ことしの節分は2月2日です



せつぶん  
【節分】とは、

季節のわかれ目を意味しています。立春(2月4日ごろ)、立夏(5月6日ごろ)、  
立秋(8月8日ごろ)、立冬(11月8日ごろ)のそれぞれ前日をさし、一年に4回  
ありましたが、室町時代にはいと、しだいに立春の前日のみをいうようになり  
ました。

豆まきは、中国の鬼をはらう風習が日本に伝わったもので、春を迎え、病やわざ  
わいのない年になるようにという願いがこめられています。

『子どもと楽しむ行事とあそびのえほん』のら書店 15ページより



## まめ おに ほん 豆まきや鬼がでてくる本



### 『せつぶんだまめまきだ』

さくらのが お さく あかさかみよし え  
桜井信夫・作 赤坂三好・絵  
きょういくがけき  
教育画劇



### 『おにはーそと!』

きむらゆういち さく・え  
きょういくがけき  
教育画劇



### 『おにたのぼうし』

あまんきみこ さく  
いわさきちひろ え ポプラ社



### 『オニのサラリーマン』

とみやすようこ さく おおしまたえこ え  
富安陽子 作 大島妙子 絵  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店



### 『鬼』

いまえよしとも ぶん せがわやすお え  
今江祥智 文 瀬川康夫 絵  
あかね書房



### 『おにのめん』

かわさきまこと さく  
川崎誠 作  
クレヨンハウス